

大勢

三

存治郎



## 近松への招待



人間国宝

三代目 中村鴈治郎 なかむら・がんじろう

[屋号] 成駒屋(なりこまや)

昭和16年、二代目中村扇雀(せんじゃく)を襲名して初舞台。平成2年、三代目中村鴈治郎を襲名。平成17年には、上方歌舞伎の大名跡である坂田藤十郎を、231年ぶりに襲名(四代目)することが決まった。昭和56年に自ら結成した近松座では、近松の残した作品を、原作の精神を尊重しながら歌舞伎として上演し続け、大きな成果を挙げている。平成2年、紫綬褒章(しじゅうほうしょう)。同6年、重要無形文化財保持者(人間国宝)。同7年、紺綬褒章(こんじゅうほうしょう)など受賞歴多数。

※右ページの直筆揮毫(きごう)は、今回、当読本第1巻の発行にあたり、中村鴈治郎氏からお寄せいただいたものです。